

総合防災訓練

8月29日（金）総合防災訓練を行いました。
今年度は、大館消防署、自衛隊秋田駐屯地からも講師として御協力いただきました。
また、地域の町内会からも多数御参加いただきました。
今回学んだことを日頃の防災意識の向上に役立てていきたいと考えております。

避難訓練



マグニチュード9.0、震度7の地震が起き、複数のけが人が出る想定で避難訓練を行いました。

児童生徒の感想から



「机の下にもぐるとき、机の脚の上を持つことが分かった」
「震度7の地震が起きたら立てなくなると知った」
「家に帰ったら家族と避難場所を確認したい」
「家具が倒れないように固定して、警戒して過ごしたい」

消火体験・煙道体験



児童生徒の感想から



「地域の方と安全について話した。みんなと共に行動し、協力し合うことが大切だと分かった」
「火事が起きたときは「火事だ!」と周りの人に伝えることが大切だと知った。恥ずかしがらずにやりたい」
「頭を下げるのが思っていたより大事だと知った。煙を吸わないようにして避難したい」

自衛隊車両展示



児童生徒の感想から



「自衛隊の車の機能を教えてもらった」
「自衛隊の服が、陸海空で分けられていることを知った」
「自衛隊の車に乗ったことが心に残っている」

防災グッズ作り、VR 疑似体験、簡易担架・止血法



児童生徒の感想から



「新聞でおわんやスリッパを作れた。他にも作れるものがあるか考えたい」
「身の回りで役立つものを確認しておきたい」
「VR で飛行機、パラシュートに乗れて楽しかった」
「血が出たら腕を上げてもう片方の手で押さえることが分かった」
「棒と毛布で簡単に担架を作れることが分かったのでおうちの人に教えたい」